



スポーツときがわ

No.60



ソフトボール春季大会

比企郡スポーツ大会（ソフトテニス、バスケ）

ときがわ町チーム大活躍

5月12日㈰を皮切りに比企郡内各地で開催されている「第58回比企郡スポーツ大会」において、ときがわ町のチームが素晴らしい成績を収めています。

6月9日㈰、小川町総合運動場にて「ソフトテニス」が行われ、一般男子の部は5町10チーム、一般女子

の部は3町4チームで競われました。ときがわ町は2部門「それぞれに2チーム出場し、2部門ともときがわ町が優勝、準優勝という、素晴らしい結果を残しました。

また、6月23日㈰、川島町民体育館にて行われた「バスケットボール35歳以上男子」においても、ときがわ町がみごと優勝を飾りました。

その他、「バレーボール一般女子



ソフトテニス（一般男子）



ソフトテニス（一般女子）



バスケットボール（35歳以上男子）

（9人制）、「バレーボール一般女子（6人制）」においてそれぞれ準優勝するなど、比企郡スポーツ大会でときがわ町の選手が大活躍されました。

なお、今後もソフトボールやゴルフなどにときがわ町チームが出場予定となっており、やがなる活躍が期待されます。

第17回スポーツ交流会

7月7日㈰

45名参加

体育センターを会場として「第17回スポーツ交流会」が開催され、今年度はボッチャを実施しました。ボッチャは、重度の脳性まひや同程度の重度障害が四肢にある人たためにヨーロッパで考案されたスポーツで、1984年からパラリンピックの正式競技として行われています。近年では障害の有無に関わらず、誰でも手軽に楽しむことができるス

ポーツとして親しまれています。

ポーツとして親しまれています。目的となるジャックボールと呼ばれる白いボールを投げた後、対戦する両者がそれぞれ赤と青のボール6球を投げたり転がしたり、他のボールに当たりして、ジャックボールにいかに近づけるかを競うシンプルなルールのスポーツです。ボールを的につけるという意味ではカーリングに似ていますが、大きな違いとして（ジャックボール）の位置を選手が決めることができる点にあります。またゲームの途中でも自分の

ボールをぶつけることで目的の位置を変え状況を大きく変えることができますなど、ルールはシンプルで覚えやすく親しみやすいですが、勝つためには様々な駆け引きや作戦があり奥の深いスポーツでもあります。当団は1チーム3人一組で各チームと対戦しゲームを楽しんでもらつたほか、ボールを転がす器具を使用し障害等によりボールを投げることができない方がゲームを行う体験をするなど、ボッチャへの理解を深めました。

今回のテーマは「橋」。玉川トレーニングセンターを出発し、全長約10kmのコース上に架けられた橋の名前をクイズ形式で答えながら歩いてもらいました。都幾川や雀川のせせらぎを聞きながら自然とのつながりを感じられるコースです。

参加者の皆さんには、「ゴール後に参加賞として「箸置き」が配られたほか、抽選会では当選者に町内産検材で作られた「箸」がプレゼントされました。

第17回ワンデーウォーク

4月28日㈰

188名参加